

環境と健康

基本理念 (別記1)

みんなの生命 (いのち) をまもりつづけたい。

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、持続可能な社会の発展に貢献します。

経営ビジョン (別記2)

環境協ビッグ・ピクチャー 2033
信頼と技術で『価値を共創』する環境協

1. 信頼と技術を育む
価値共創を生み出す人を育て、組織能力を高める。
2. 信頼と技術をつなぐ
価値共創活動を通じて、つながりと好循環を構築する。
3. 信頼と技術で選ばれる
技術の蓄積と活用により、お客さまや地域社会から信頼される。

第2次経営ビジョンをスタート

強みを活かして新たな価値の創出へ

10の戦略で経営目標の達成めざす

当協会は、2023年4月から第2次経営ビジョン「環境協ビッグ・ピクチャー2033」信頼と技術で「価値を共創」する環境協」をスタートします。新たなビジョンでは、第1次経営ビジョンで創り上げた経営基盤と長い歴史の中で培った信頼と技術を活かし、これからの10年でやるべき姿を示しました。私たちは、先人から受け継いできた高き理想と熱き情熱を思い起こし、新しい時代に向けて走り出します。

第2次経営ビジョンの策定にあたり、経営戦略を一体的に捉えるため、基本理念の一部を見直しました(別記1参照)。これまでは、「みんなの生命(いのち)をまもりつづけたい」としていましたが、より強い意志を示すために「まもりつづけたい」を「まもりつづけたい」としました。その後、この基本理念に基づいて経営ビジョン(別記2参照)を策定し、目標をより確実に達成するための戦略として長期経営計画を策定しました。

「経営ビジョン」と「長期経営計画」で構成しています。策定作業では、各種プロジェクトを立ち上げ、経営層や管理職だけでなく、若手・中堅職員も参加しながら部門を横断して意見を吸い上げ、2020年11月の作業開始から約2年半をかけて作り上げました。

「価値共創」という言葉を用いました。当協会の強みが「信頼」と「技術」であると再認識し、さまざまに相互作用を通じて、新たな価値を創出することにチャレンジしたいの思いからです。経営ビジョンに掲げた重点テーマなどを定めた目標を具現化するため、10年間の事業展開などを長期経営計画にまとめました。長期経営計画は、数値的な経営目標に加え、6分野による「事業戦略」と4つの視点で事業を支える「基盤戦略」で構成しています。

作業の過程においては、対象期間である10年先を見上げるだけでなく、状況が刻々と変わる時代でも柔軟に素早く対応できるよう、2050年代をゴールとした未来の姿を描くことから始めました。その上で、協会を取り巻く内外部の環境把握と分析を行い、解決すべき重要な戦略的課題と取り組み方針を導き出し、ロードマップ(大まかな計画表)を描きました。

新領域分野を新設

経営ビジョンには、

きんせんか 琴線歌

講座に所属する学生の卒業研究として、愛媛県東予地方の里山から四国山地を含む山間部に生息する爬虫類の寄生虫保有調査とサワガニの肺吸虫保有調査を行っており、学生たちと採取に出かけています▼西条市と新居浜市、四国中央市の平野の南端に中央構造線が東西に延び、これを境にして高い山々が壁のように立ちふさがっています。

四国山地を巡って

そこには四国山地を成す西日本最高峰の石鎚山や二之森、笹ヶ峰、伊予富士、五葉松で有名な東赤石山など二千五百から二千近い20座の山々が連なっており、非常に急峻で複雑な地形が特徴となつています。観光地化されていない地元の人々だけが行きかう、緑や青に透ける清らかな水が流れ

生性や住血性の原虫を検索し、また蠕虫類(ぜんちゅうるい)を検出して、形態学的種同定と遺伝子レベルでの解析を進めています。サワガニからは肺吸虫のメタセルリアを多くの採取地で検出しており、肺吸虫症への注意喚起の必要性を強く感じています。

(岡山理科大学獣医学部 黒木俊郎)



一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~ 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520



~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。





紛れ込む侵入者

知らないうちに生物を運んでいるかも



■ 外来生物被害予防三原則

1. **入れない** ~ 悪影響を及ぼすかもしれない外来生物をむやみに日本に入れない
2. **捨てない** ~ 飼っている外来生物を野外に捨てない
3. **拡げない** ~ 野外にすでにいる外来生物を他地域に拡げない

外来種には、アカミミガメやセイタカアワダチソウのように、ペットや鑑賞を目的として移入されたものや、ウシガエルやニジマスのように、食用を目的として移入されたものがあります。これらは、いずれも目的をもって「意図的に」移入されました。

一方、「非意図的に」移入された外来種もいます。例えば、強い毒を持つセアカコケグモやヒアリは、海外からの荷物に紛れて移入されたと考えられており、小型昆虫をはじめとしたさまざまな生物が、同様の方法で移入されています。「意図的な移入」は、外来生物被害予防三原則（右記参照）を守ることで防ぐことができますが、「非

お知らせ

アカミガメとアメリカザリガニが、2023(令和5)年6月1日より“条件付”特定外来生物に指定されます。



規制される行為など、詳しくは環境省のHP(右)をご覧ください。



意図的な移入」は、気づかないうちに起こるため、普段からの心掛が重要です。


私たちに身近な例では、登山客の靴に付着した土とともに運ばれる植物の種子が問題となっています。(特に登山靴は、スニーカーなどとは比べ難い形状の底面を有しており、種子を含んだ土を付着させやすいため注意が必要です。)これにより、私たち人間は「気づかないうちに」山から山へ植物を運んでしまうのです。この問題は、山に登る前あるいは山を下りた後、靴の清掃を行うことで防ぐことができます。登山口などに泥落とし(マットやブラシ)を設置している場所もあります。

その他にも、カキ養殖の種苗を輸入した際に、フジツボや貝類などの付着生物と一緒に輸入されてしまうなど、人間活動により、さまざまな生物が本来生息していない場所へ移動していき、非意図的な移入を防ぐためにも、より多くの人が外来種について知り、対策を考えていく必要があるのです。

(地域支援課 吉井 幸平)

■ 業務の内容は？

広島かきの高級ブランドは、食品衛生基準を満たした製造・加工施設について、独自に認証する制度を実施しています。適合した施設は、商品に『認証マーク』を貼ることができます。当協会は認証機関として、食品衛生管理の認証・更新審査や指導などを行っており、このシリーズでは、当協会が認証した事業者の声を紹介し、食品衛生管理の重要性を伝えていきます。



精度管理への取り組み 更なる技術の向上を目指して

環境生活センターでは、食品や飲料水の安全の確認や、海、川、土や大気など環境中に有害なものがないか、コンクリートなど材料の状態はどうかなど、さまざまな検査・分析を行い、皆さまの安全・安心な生活に貢献しています。

環境協の環境生活センター

③⑩ 品質保証課

今回は、品質保証課の業務の中でも大切な「品質管理」について紹介します。

品質管理の取り組みとして、外部精度管理調査への参加、内部精度管理、内部監査や技術監査の実施などがあります。

その中で、品質保証課は、お客様に成績書が届く前の最後の砦として、検査・分析に係わる品質管理の根幹を担っています。また、検査・分析を迅速に行うため、DX化に伴う業務の改善等も行っていきます。

精度管理は、値が伏せられた試料を分析して、正しい値を出すことができるかどうかを見るもので、外部の機関が集まって実施される外部精度管理と、自分たちで実施する内部精度管理があります。当協会は、食品、飲料水、環境、材料それぞれの分野で良好な評価を得ています。

また、品質保証課が実施する内部監査や技術監査では、決められた手順どおりに正しく分析を行っているかを第三者の目でチェックしており、日々の検査業務の品質を担保しています。



技術監査を行う職員(左)

これらの取り組みを通じて、「信頼できるかんほきょう」として、確かな技術で選ばれ続けるよう、分析技術のノウハウの蓄積と精度の向上に努めていきます。

(品質保証課 岩木 一栄)

「地御前かき」を中心に、かきの加工品の製造・販売をしています。また、全国の百貨店で開催される物産展、地元「まちの駅 ADOA 大野」でのお弁当や惣菜販売も行っています。



理を示す共通のものが必要になってきました。取引先の担当者に対して、広島県 HACCP 制度の取得を提示する事で、確かな信頼を得るためです。

■ 自ら設定した衛生管理のポイントは？

衛生管理で最も重要なのは加熱工程だと考えています。検査は抜き打ち方式のため、製造した商品において100%の安全性データは出せませんが、全

③⑤ 有限会社 ヤスイ

登録日:2023年1月2日
(弁当・そうざい製造業(配送、卸売り))
所在地:廿日市市大野4276-1
創業:1992年(平成4年)
話し手:代表取締役 安井忠充 様(中央)
常務取締役 安井佳世子 様(左)
工場長 岡川正樹 様(右)

て同じ工程での作業が徹底されており、加熱温度に関する記録がしっかりと残している事も重要です。

■ 認証取得の成果

多くのルールに沿って記録をつけるなどの

取り組みを従業員に浸透させることは、それほど難しくありません。結果として、従業員の衛生管理意識が向上しました。自らの行いを振り返ることができ、個人個人の作

業に自信が持てたようです。安定的に、安全・安心な製品づくりができています。

■ 今後のステップアップ

広島県 HACCP を、工場から店舗にも展開したいと考えてい

ます。更なる全国展開を見据えて、高い衛生管理を求められている有名百貨店の進出の担保としたいです。

■ 消費者へのアピール

使っているかきは廿日市市産のみです。また、夏場が故遠されるため年間を通してかき製品を販売する業者は珍しいです。そんな中、企業秘密ではありませんが、特殊な製法で衛生管理を徹底しているため、瓶詰商品でクレームを受けた事は一度もありません。これからも味に自信がある一品を、食卓にお届けします。

(インタビュー: 和田貴臣 記事: 原)

年間を通してかき製品を販売

【報告】地球温暖化防止活動推進員誕生



新たに14人の地球温暖化防止活動推進員が誕生した

令和4年12月17日、新たに7団体14人が広島県から「地球温暖化防止活動推進員」の委嘱を受けました。今年度は、広島修道大学から1人の学生が委嘱を受けました。今後、若い世代への啓発だけでなく、就職活動の際の自己PR、社会人になった際にその経験を活かしてもらいたいと思います。

「新規推進員が企画・実施した事業」

- ①「マンヤのフボ」 「国兼川再生プロジェクト」 地元三次市に流れる国兼川の水質調査と、小学校と連携した環境学習会を実施。
- ②「脱温暖化ネットおんご」

「育て！共に取り組む地球温暖化防止活動」 長門島こども推進員養成講座」 地域の推進員の高齢化に伴う事業継承を目的に、次世代を担う「こども推進員養成講座」を実施。

- ③「大崎上島けんこう文化の島づくり協議会」 「護美分別方法の指導及び周知」
- ④「一般社団法人パパレンド協会」 「環境問題について家族で考えるスタンパリアー」

子どもたちを対象に、家族と一緒に環境問題を考えたり、つきかけづくりを目的に、クイズ形式でスタンパリアーを実施。

- ⑤「Forward to 1985 energy life」 「省エネ住宅普及大作戦」

本町の省エネ住宅について知ってもらうことを目的に、住宅の断

熱化を中心とした勉強会を実施。

- ⑥「広島修道大学(一財)広島県環境保健協会」 「今日からできる『省エネ教室』地球にやさしく趣味を楽しもう！」 中高生を対象とした、座学と体験を含んだ学習会を実施。

新規推進員には、地域における温暖化防止のための普及啓発活動など、今後の活躍を期待します。

(脱温暖化センター ひろしま)

世間には多くの健康情報があふれ、次々と登場する新しい健康食品を目にすると、何か摂らなければいけない気分になります。

健康のために水を多く飲むことが推奨されていますが、



摂り過ぎに気を付けて 自分にとっての中庸を

過剰摂取は水毒の危険性があります。漢方で水毒とは水が体内に偏在している状態で、めまいや頭痛、耳鳴り、胃腸機能の低下、心不全などの原因になります。水分補給は大事ですが、気温や湿度、活動量などにより、必要な量は変わるので、喉が渇いていなければ無理に飲まなくてよいのです。

食べ物が胃に入って排泄されるまでには、多くの栄養とエネルギーを使います。腸内には免疫細胞の70%が集まり、病原菌や有害物質の体内への侵入を防いでいます。体に良い物を全部摂ろうとして摂り過ぎると、腸の免疫機能をはじめ、全身の組織に負担をかけて



しまします。漢方では、飲食物の停滞は病気の原因になると考えます。水毒の治療薬の五苓散(ゴレイサン)は、各組織の水の偏りを調整し、水分過多では尿量を増やし、脱水では尿量を減らす優れた作用があります。また五苓散は二日酔いの漢方薬として有名ですが、二日酔いにはグルタチオンも重要です。グルタチオンは全身の細胞にあり、解毒や活性酸素除去の働きをしています。現代人は食べ過ぎや他のさまざまな要因で活性酸素が過剰になり、グルタチオンも枯渇しやすくなっています。

漢方には中庸という考え方があり、多過ぎず少な過ぎず、ほどほどが良いとされています。健康のために、薬や飲食物を足し算で考えがちですが、時には引き算で見直すことも必要かもしれません。

(健康科学センター 診療所長 武生 英一郎)

フリマアプリで、3Rを始めてみませんか？

新年度や新学期が近づいてきました。フリマアプリは、再利用できる中古品を探したり、使わなくなったものを必要としている人に譲渡するときなどに便利です。

資源の消費やごみの発生を減らすこと(リデュース/Reduce)や、繰り返し使うこと(リユース/Reuse)、資源として再び利用すること(リサイクル/Recycle)を、合わせて「3R(スリーアール)」と呼んでいます。

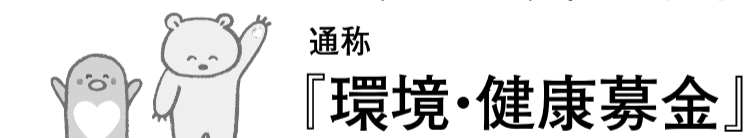
3Rの取り組みは、ごみを処理するときなどに発生するCO₂排出量の削減にもつながります。

環境省の「ゼロカーボンアクション30」では、物を捨てる時・増やすときに、「フリーマーケットで売る」、「シェアリングやサブスクリプション(定額料金による一定期間のサービス・コンテンツ利用など)を利用する」という選択肢を持つことを提案しています。

スマートフォンやタブレット端末で、左のQRコードを読み取り、COOL CHOICEに賛同をお願いします。

(脱温暖化センターひろしま・環境省)

令和4年度 地区衛生組織活動資金募集



通称 『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、令和4年度で63回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として、地域社会に役立てられています。

環境・健康募金 総額(円) **43,810,515円** (令和5年1月末現在)

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	1,208,800	91.1
海田町	1,980,000	88.0
熊野町	1,384,001	96.4
坂町	344,100	99.5
江田島市	1,681,310	99.2
竹原市	1,567,800	103.3
大崎上島町	294,900	97.5
大竹市	2,366,868	98.6
廿日市市	3,233,660	96.5
廿日市市大野	2,523,423	97.8
廿日市市佐伯	352,101	99.2
廿日市市吉和	51,900	115.1
廿日市市宮島	188,300	117.6
安芸太田町	668,100	97.7

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町	1,001,850	96.5
安芸高田市	1,430,890	70.7
東広島市	4,289,608	97.1
三原市	1,580,792	104.8
世羅町	599,350	82.0
尾道市	4,280,900	99.8
福山市	8,277,310	97.7
府中市	1,030,392	98.9
神石高原町	0	0
三次市	1,200,000	51.2
庄原市	2,206,770	93.7
その他	67,390	96.8
合計	43,810,515	93.2

市町別一覧表

※この表は、令和5年1月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を記載しています。

環保協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

◆貸出グッズのご紹介◆

【学習教材貸出事業】

環境づくりや健康づくりに関する各種グッズの貸出をしています。貸出グッズの一覧は、当協会ホームページからご覧いただけます。(http://www.kanhokyo.or.jp)

NEW 窓ガラス断熱体感ツール 数値だけでなく、実際に窓ガラスに触れることで、窓ガラスの種類による断熱効果の違いを体感できます。

